

9月から企画展が始まります

企画展「飢饉を生きる」

江戸時代の宝暦・天明・天保に発生した大飢饉。本市においても例外ではなく、当時の人々はどのように乗り越えていったのでしょうか。企画展では、古文書などの資料を展示してご紹介します。



おそれながらおうけもうしあげそうろうこと
乍恐御請申上候事(※)(個人蔵・当館寄託資料)

※天明の飢饉の際、中佐井村と大清水村から盛岡藩へ出された「漆器の木地を藩で買い上げてほしい」という嘆願書

■開催期間 9月19日(水)から平成31年1月16日(水)まで

写仏・写経講座を開催

写仏・写経講座を7月7日と14日の両日に開催し、合わせて25人の参加がありました。

講座では、仏様を描く写仏や写経のほか、その姿を切り抜く切り絵体験も行い、参加者は真剣な表情で作業に取り組み、充実した時間を過ごしました。



集中して切り絵を制作する参加者

営業日と館内燻蒸の日程に変更があります

広報はちまんたい7月号(No.277)の13~14頁「暮らしの情報カレンダー」でお知らせした8月13日(月)~19日(日)までの館内燻蒸は、8月25日(土)~9月3日(月)に変更になりました。臨時休館としていた8月14日(火)~19日(日)は、通常通り営業しますのでお知らせします。

読み聞かせ講習会の参加者募集

小道具を作り活用する読み聞かせを学ぶ

身近な物から小道具を作り、絵本の読み聞かせに活用する方法を学ぶ講習会を無料で開催します。

■日時 9月16日(日) 午後1時半から3時半まで

■場所 西根地区市民センター

■対象者 市民(小学生以上)

■内容 ▶テーマ 絵本であそぼう 変身紙あそび

▶講師 盛岡大学短期大学部幼児教育科

助教 丸山ちはや氏

■持ってくる物 筆記用具、はさみ、色マジック、のり、定規、クレヨン

■申込期限 9月10日(月)



読み聞かせに使用する小道具

館内に「認知症コーナー」ができました

先月から、認知症の本を扱った「認知症コーナー」を開設しています。

この企画は、市内で開催されている認知症カフェの参加者からの要望に応え、市地域包括支援センターと図書館が連携して実現したものです。今後、2カ月ごとにテーマを変えて、認知症のさまざまな本を紹介します。ぜひ図書館へお越しください。



カウンター前に開設された認知症コーナー